

令和8年度野洲市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

(宛先)
野洲市長

令和8年 9月 15日

- ・申請日を記入してください
- ・現在お住まいの住所を記入してください
- ・申請者と配偶者の氏名と電話番号を記入してください

〒520-2395

申請者 住所 野洲市小篠原 2100
氏名 野洲 太郎
電話番号 000-000-0000
配偶者 住所 野洲市小篠原 2100
氏名 野洲 花子
電話番号 000-000-0000

申請に係る住宅に住居票を置いた日を記入してください

婚姻届が受理された日を記入してください

婚姻届が受理された時点の年齢を記入してください

- ・所得証明書または課税証明書に記載されている「合計所得金額」を記入してください

野洲市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

婚姻届提出日	令和8年 5月 1日	年齢	夫: 30歳 妻: 28歳
交付申請に係る住宅に住居票を置いた日	夫 令和8年 5月 6日 妻 令和8年 5月 6日		
所得	夫 2,500,000円	妻 2,000,000円	合計 4,500,000円
事業内訳	契約締結年月日 令和8年 4月 20日 家賃 320,000円 敷金 0円 礼金 160,000円 共益費 14,000円 仲介手数料 45,000円 小計(A) 539,000円 住宅手当等受給額(B) 100,000円		
	住居費(購入) 契約締結年月日 年 月 日 契約金額 円 領収書記載額(C) 円		
	リフォーム費用 契約締結年月日 年 月 日 契約金額 円 領収書記載額(D) 円		
	引越し費用 引越年月日 令和8年 5月 6日 費用(E) 60,000円		
	合計(F) (A-B+C+D+E)		499,000円
前年度の補助金の限度額の残額(G)	※前年度に申請した場合のみ		※※※円
補助申請額	※(F)と限度額(600,000円または300,000円)を比較し低い金額を記入してください ※前年度に申請した場合、(F)と(G)を比較し、低い方を記入 ※1,000円未満の端数がある場合は切り捨ててください		300,000円

- ・契約書に記載される契約日を記入してください
- ・領収書に記載される諸経費を記入してください
- ・事業者等から受給されている住居手当等があればその受給額を記入してください

- ・契約書に記載される契約日と契約金額を記入してください
- ・領収書等に記載される経費を記入してください

- ・引越された日を記入してください
- ・領収書に記載される経費を記入してください

A-B+C+D+Eをした金額を記入してください

【該当者のみ】通知に記載のある金額を記入してください

- 【新規の方】Fと600,000円(または300,000円)を比較し低い金額を記入してください
- 【該当者のみ】FとGを比較し低い金額を記入してください
- ※1,000円未満の端数がある場合は切り捨ててください

※年齢の欄には、婚姻届の提出日における年齢を記入してください。

年齢に関しては、年齢計算に関する法律(明治35年法律第50号)第1項及び第2項並びに民法(明治29年法律第89号)第1編第6章(第138条から第143条まで)の規定に基づき、誕生日の前日に年齢が加算されることに留意してください。

※所得の欄には、貸与型奨学金の返済を行っていた場合は、年間返済額を控除した額を記入してください。

記載内容をご確認のうえ、該当する項目にはレ点を、該当しない項目にはxを記入してください

申請者

- 私は、野洲市税の滞納はありません。
- 私は、市がこの補助金申請の事務処理に必要な範囲において、市が私の所得、市税の納付状況について野洲市役所関係各課に照会することに同意します。
- 私は、この補助金、令和7年度要綱の規定による補助金（限度額に満たなかった場合を除く。）及び他自治体の同様の趣旨による補助金の交付を受けたことがありません。
- 私は、暴力団員ではありません。
- 私は、勤務先からの住宅手当の給付を受けていません（給付を受けている場合は、野洲市結婚新生活支援事業補助金住宅手当支給証明書を提出します。）。
- 私は、生活保護による住宅扶助その他の公的制度による家賃補助がある場合はそれらを控除して申請します。
- 私は、野洲市に住民票を有する者です。
- 私は、野洲市が交付要綱に定めるライフデザイン支援講座やプレコンセプションケアに関する講座等のうちいずれかを受講・実施しました。
- 申請内容に虚偽その他不正があった場合は、速やかに補助金を返還します。
- この補助金に係る報告又は書類の提出を求められた場合は、速やかに提出します。

申請者氏名 (旧姓) _____

・氏名を本人が記入してください
 ※旧姓がある場合は旧姓も記入してください
 ・押印してください

配偶者

- 私は、野洲市税の滞納はありません。
- 私は、市がこの補助金申請の事務処理に必要な範囲において、市が私の所得、市税の納付状況について野洲市役所関係各課に照会することに同意します。
- 私は、この補助金、令和7年度要綱の規定による補助金（限度額に満たなかった場合を除く。）及び他自治体の同様の趣旨による補助金の交付を受けたことがありません。
- 私は、暴力団員ではありません。
- 私は、勤務先からの住宅手当の給付を受けていません（給付を受けている場合は、野洲市結婚新生活支援事業補助金住宅手当支給証明書を提出します。）。
- 私は、生活保護による住宅扶助その他の公的制度による家賃補助がある場合はそれらを控除して申請します。
- 私は、野洲市に住民票を有する者です。
- 私は、野洲市が交付要綱に定めるライフデザイン支援講座やプレコンセプションケアに関する講座等のうちいずれかを受講・実施しました。
- 申請内容に虚偽その他不正があった場合は、速やかに補助金を返還します。
- この補助金に係る報告又は書類の提出を求められた場合は、速やかに提出します。

配偶者氏名 (旧姓) _____

・氏名を本人が記入してください
 ※旧姓がある場合は旧姓も記入してください
 ・押印してください

申請者の振込先金融機関の口座情報を記入してください

振込先	口座番号	普通口座	銀行・金庫 組合・農協	店名	本店・支店 ・出張所
					(右づめで記入)
	口座 名義人	(フリガナ)			

添付書類

【必須】

- 婚姻届受理証明書（又は婚姻後の戸籍謄本）
- 住民票（3箇月以内に発行されたもの）
- 令和8年度（令和7年分）所得・課税証明書
- ライフデザイン支援講座やプレコンセプションケアに関する講座等を受講・実施したことの確認書類（講座視聴後アンケート、医療機関の領収書等）
- 本人の振込先金融機関の口座が確認できるもの（通帳表紙やカード）の写し
- 対象経費の確認がとれる資料（契約書及び領収書等）の写し

【該当する場合】

- 住宅手当支給証明書
- 貸与型奨学金を返済したことがわかるもの
- その他（ ）

必ず別紙『確認項目および添付書類について』を参考に添付資料をご用意ください